

ISO9001に関する講習会について

総務委員会

「ISO9001による品質システムの構築と審査登録について」の講習会が平成10年9月1日国際ホテルで69名の参加を得て開催されました。地質調査業界のISOへの対応が具体的に動きつつあり、先日全国地質調査業協会連合会が刊行した標記の手引書の説明の為に開かれたものです。

講習の内容は次の二項目になっております。

(1) 第三者認定取得の経緯と品質システムの具体的な運用について

（社）復建技術コンサルタントの技術管理部長の川端氏より認証取得までの経過を参考資料とスライドを使いながら具体的にわかりやすく説明があり多に参考になりました。

(2) ISO9001品質システムの構築と審査登録について

（社）全国地質調査業協会連合会の専務理事矢島氏より手引書の概説と取得の注意点について説

明がありました。

主な内容は、建設省のISO適用業種が、従来は「工事」のみであったが、昨年秋に変更になり「調査、測量、設計」にも平成12年度頃より適用されそうである。又ISO9001はあくまで「第三者認証取得」用であり品質管理システムはISO9004になる事。費用は概算で通常2年間で600万から700万位かかるが、企業のメリットとして発注者からの信頼の向上、「瑕疵」の減少、プロポーザルの条件、顧客による検査の減少、企業のイメージアップ等がある。又注意点として品質システムは自ら作る、見の丈にあった文書システムにする、出来ない事はシステムに盛り込まない事。以上の内容について詳しくていねいに説明があり、参加者はメモを取りながら真剣に聴いておりました。

